

北海道に貢献する意欲のある若者の海外挑戦を、官民一体で応援する「ほっかいどう未来チャレンジ基金」の旬な情報をお届けします！5月末時点で、第3期生4名が海外留学中です！※うち2名が新型コロナウイルスの影響で一時休止中

## ○第1期生福沢大貴さんからマスクを寄贈いただきました

みらチャレの第1期生で、現在、東京の文化服装学院にて修学中の福沢大貴さんは、イギリスでアイヌ文様を発信するため、ロンドンに留学し、大学で服飾ビジネス等を学び、個人展示会を開催するなど活躍されました。みらチャレの留学を通して、アイヌ文化の「愛」のこもったものづくりを学び、北海道のために出来ることを考え、今回マスク製作を決められました。

マスクは福沢さんのオリジナルデザインで、一つ一つ丁寧に縫製・梱包され、通気性があり、繰り返し洗うことの出来る素材で作られています。寄贈されたマスクは福沢さんのご意向を汲んで、北海道で新型コロナウイルス対策に従事している職員などに配布し大切に活用させていただきました。



## ○留学生たちの活動状況

### 学生留学コース

#### 第3期生 有働 篤人さん【留学先】フィンランド 【留学期間】2019年9月～2020年5月（9か月間）※一時休止で帰国 札幌を世界のデジタル観光都市にするため、先進的なゲーム制作やソフトウェア開発を学ぶ

3月下旬に日本に帰国後、フィンランドで行っていた活動は全てオンラインに移行することとなりました。

フィンランドで参加したDEMOLAプロジェクトは、フィンランドのほとんどの大学で採用されているスマートフォン向け学修支援アプリの「TUUDO（トゥード）」の改良を目標としました。大学が利用権購入することや大学で事業（食堂など）を行っている企業に提供できるものが少ないことがネックで、大学からの評価はいまひとつでした。

そこで、このアプリの使われ方などを調査し、それをもとに改善点を見つけ出す仕組みを構築し、学生が利用することにより収集できるデータや利用方法を編み出すことで、大学や企業に対する価値を高めることが求められました。

プロジェクトメンバーに学生が入っていることやメンバー全員がユーザーであることから、問題点やどのようなデータを利用できるかは考えやすい状態でした。しかし、対面で作業できないことや、フィールドワークが大きく制限されたことによりプロジェクト考案の作業が難しくなりました。外部チャットサービスで情報収集するなど、新しいプロジェクトの進め方を考案することも求められています。

### スポーツコース

#### 第3期生 向井原 洋平さん【留学先】アメリカ 【留学期間】2019年7月～2020年7月（1年間） アスレチックトレーナーに必要な最新スポーツ医学の知識と技術を学び、道スポーツ界に貢献

5月末まで引き続きリモート活動に制限されています。大学体育局全体のミーティングがオンラインで行われ、トレーニング施設の再開はまだですが、健康に努め再開を待つこととなりました。

アスレチックトレーナー全員でのミーティングも隔週で行われ、選手のリハビリ進捗状況や受講可能な継続教育単位の情報共有が図られました。

「Virtual MLB Injury Conference」という講義は、MLB所属のアスレチックトレーナーや理学療法士（PT）対象としたオンラインの勉強会です。内側側副靭帯の再建術と縫合術など、科学的検証に基づいたデータをMLBに所属するチームドクターなどからMLBの最新情報として講義を聞くことができ、プロ野球の障害予防やリハビリに関する取り組みを学べる絶好の機会になっています。

担当している大学の選手のリハビリは順調に進んでおり、提携しているPTのもとに週に1度選手を送っているの、担当PTとの情報共有も欠かせません。リモートではビデオで関節可動域を確認するなどできる限りのことを継続しています。



### 文化芸術コース

#### 第3期生 清水 柚衣さん【留学先】ハンガリー 【留学期間】2019年9月～2020年6月（10か月間） ハンガリーでリスト音楽院のプログラムに参加し、演奏活動を通じ、北海道の音楽環境やレベル向上を目指す

リスト音楽院ではディプロマ（卒業）コンサートが行われましたが、検温で平熱でなければ院内に入れないなどルールが徹底されており、コンサートは無観客、審査する先生方もストリーミングという状態でした。ディプロマの後は修士課程の入学試験がありますが、ライブでの演奏試験は行われず録音のアップロードとSkypeによる面接により行われると連絡がありました。

4月は晴天が続いたこともあり、大家さんと相談して自宅で演奏会をすることができました。演奏中は部屋の窓を開放し、大家さんたちは庭に椅子を置いて30分ほど演奏を聴いてくださいました。

また、自分の教員としての経験を活かして休校中の子供たちの役に立つことをしたいと思い、自宅でもできる音楽の授業動画を作成中です。

5月からは初見の練習を始め、毎日一曲ベートーヴェンのソナタの初見を行い、オンラインレッスンではリスト（音楽家）の作品に取り組み、修士課程の入試に向けて課題曲の録音準備をしています。



**学生留学コース 立岩 文武さん【留学先】オーストラリア【留学期間】2018年9月~2019年6月（10か月）**  
**農業大国における研究を通じ、北海道での大規模農業の持続を目指す**

**【留学概要】**

タスマニア大学付属の農業試験機関でインターンシップを行い、大規模農業が進んでいるタスマニアの幅広い農業を体験しました。農学者の方と農地を回り、タスマニアの畑作の特徴について解説いただき、それが良い経験となりました。

タスマニア大学では、作物を育てるために必要な知識やオーストラリアの農業システムについて学びました。



【現在：東京大学大学院修士1年】

**【留学を通じて感じたこと】**

地域のコミュニティ活動に積極的に参加し、コミュニケーション能力と積極性を身につけることができました。また、Huskee Cupという廃棄されるコーヒーの豆殻を利用したコーヒーカップに出会い、日本でも米の籾殻など農業廃棄物を利用した高次元素材の研究をしたいと思うようになりました。



**【帰国後の活動・今後の目標】**

**北海道の素材を有効活用した素材開発**

帰国後は、J Aびい様を訪問し、道とオーストラリアの農業について意見交換を行ったほか、留学に興味がある道内の高校生に留学体験やアドバイスなどを伝えました。

将来は、北海道の農産物や農業廃棄物を活用した高度な素材として変換できる研究者になりたいと思います。

**学生留学コース 林 泰佑さん【留学先】フィンランド【留学期間】2018年9月~2019年8月（12か月）**  
**「森と湖の国」フィンランドにおける先進的な木造建築技術を学ぶ**

**【留学概要】**

フィンランドの先進的な木造建築技術を学ぶため、アアルト大学の教育課程「ウッドプログラム」を受講しました。木の特性を学ぶだけではなく、発想力もしっかりと評価していただきました。最終課題では、コリア駅待合室の建築プロジェクトに関わり、日本で学んできたことを活かし、実践し、フィードバックをもらうことで建築に対する自分の考え方を客観的に顧みることができました。



【現在：札幌市内建築事務所で活動中】

**【留学を通じて感じたこと】**

ウッドプログラムではチームで作る面白さ、難しさを学んだのに対し、事前事後インターンシップでは、1人の建築家としてどう立ち振る舞うのかという点で大きく成長できたと思います。



**【帰国後の活動・今後の目標】**

**北海道を木造木質建築の最先端地域へ**

フィンランドで学んだ木造技術や設計の考え方、デザイン手法や表現方法を活かして、札幌の建築事務所ですインターンシップをして建築技術に取り組んでいます。今後は設計だけでなく、地域産業と関わりながら設計活動を行います。また、起業に向けて実務経験を積み、資格取得や建築家としての立ち振る舞い方を学びたいと思います。そして、北海道を世界の木造木質建築の最先端地域へと成長させる一員になりたいです。

帰国した基金生の活躍機会や、活用できる場の提供などございましたら、下記（総合教育推進課）に御連絡ください。

**応援パートナーの皆様**

(2020年5月現在・敬称略)

明るく元気にこのまちを  
**苫小牧信用金庫**  
**Secoma** 大地コンサルタント株式会社  
**北洋銀行** AkeDa 株式会社 丸竹竹田組  
**アイングループ** Asahi アサヒビール AminoUp AEON イオン北海道株式会社 INDETAIL NTT東日本 小樽商科大学 kanamoto 北菓楼  
 有限会社 京林トネリコ CRIPPTON Sound the future. クレタ サツドラ Century Royal Hotel センチュリーロイヤルホテル 札幌商工会議所 SAPPORO ジェイアイ傷害火災 JFE エン지니어リング  
**清水建設** 株式会社 丸升増田本店 なの花薬局 MEDICA. SYSTEM NETWORK GROUP MOROO  
**TOINT** 東海上日動 道路工業株式会社 Docon Nipponham 大成建設 For a Lively World 日産銀行 日本銀行北海道 大和証券 Daiwa Securities 株式会社 HARP 萩原建設工業  
**HITACHI Inspire the Next** 北陸銀行 北海道銀行 HORI CONNECTIONS IKEUCHI GROUP MITSUBISHI ELECTRIC Changes for the Better 三菱電機ビルテクノサービス 留学ステーション

有末 真哉 石川 諭史 遠藤 光二 小黒 敬三 坂詰 貴司 佐藤 友昭 (税理士法人FULL SUPPORT 代表社員税理士) 鈴木 伸明  
 武田 孝 (拓殖工業(株)代表取締役会長) 船津 秀樹 山田 義勝 その他匿名希望の個人・企業5者

北海道総合政策部政策局総合教育推進課  
 TEL : 011-206-7380 (直通) FAX : 011-232-6313  
 E-mail : mirai.jinzai@pref.hokkaido.lg.jp  
 ホームページ: <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sky/mirai-jinzai.htm>



公式 Facebook ページ  
 みらチャレ

基金生のチャレンジ風景  
 をお届けします。

